

ヒップホップから見た 現代モンゴル社会

—— 映画『モンゴリアン・ブリング』から考える

Contemporary Mongolia and Hip Hop- Learning
by the Documentary film "Mongolian Bling"

2022.3.21 月祝

13:30～16:20 (開場13:00)

会 場 | 国立民族学博物館
みんなくインテリジェントホール(講堂)

定 員 | 160名(会場参加)、300名(オンライン参加)

参加費 | 無料(会場参加の方は要展示観覧券)

申 込 | 要事前申込み イベント申込等の詳細については
ホームページをご確認ください。

主 催 | 国立民族学博物館



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology



※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、イベントの開催方法を変更または
イベントを中止とする場合があります。あらかじめご了承ください。

ヒップホップから見た 現代モンゴル社会

—— 映画『モンゴリアン・ブリング』から考える

Contemporary Mongolia and Hip Hop- Learning
by the Documentary film "Mongolian Bling"



モンゴルヒップホップのバーン | Gee

ラッパー | QUIZA

ラッパー

【映画情報】上映作品: Mongolian Bling 制作年: 2012 年
制作国: オーストラリア 主な撮影国: モンゴル国 監督: Benji Binks
プロデューサー: Nubar Ghazarian 配給: アップリンク / 5th-element.jp
言語: モンゴル語・英語 字幕: 日本語 上映時間: 90 分

本イベントは、モンゴルのヒップホップをテーマにしたドキュメンタリー映画『モンゴリアン・ブリング』(2012年オーストラリア映画ベンジ・ピンクス監督)を上映すると同時に当時の監督や出演者が国境を越えた座談会をするというものである。この映画は、モンゴルの都市社会の厳しい現実と若者文化をありのままに描き出したドキュメンタリー作品である。モンゴル経済が急速に発展する一方で、貧富の格差や環境問題にあえいでいる。そうした社会背景の下でたくましく生きるラッパーたちを描き出している。

プログラム

- 13:00 - 開場
- 13:30 - 開演挨拶 島村一平 (国立民族学博物館 准教授)
- 13:40 - 作品上映
- 15:10 - 休憩
- 15:20 - 座談会「モンゴリアン・ブリング ― その後」
- 16:05 - Gennie 最新曲 PV 披露
- 16:15 - 閉演挨拶
- 16:20 - 終了

登壇者

- ベンジ・ピンクス / Benji Binks (映画監督・オンライン登壇)
オーストラリアの映画監督。モンゴル以外にもタンザニア、ケニア、コンゴなどで取材、映画を制作。
- ジェニー / Gennie (ラッパー・オンライン登壇)
(本名) B. Dulamsuren モンゴル初の女性ラッパー。2005年、モンゴルヒップホップのオリジネーター MCIT に見出され活動を開始する。
- ハンガー / HUNGER (ラッパー)
日本のヒップホップユニット GAGLE の MC (ラッパー)。東北、宮城を拠点に活動。本映画に登場する QUIZA と共演、曲を出したことも知られる。
- 川瀬慈 (国立民族学博物館 准教授)
映像人類学者。2021 年サントリー学芸賞受賞。

通訳

- 田中恵子 (5th-element.jp)
ヒップホップの五つ目の要素である「知」に焦点をあてた非営利集団「5th-element.jp」のメンバー。映画会当日はピンクス監督の通訳を担当。

司会

- 島村一平 (国立民族学博物館 准教授)

お申込みについて

- [会場参加(定員160名)]と[オンライン参加(定員300名)]
いずれかの参加方法をお選びいただけます。
- 会場参加は本人を含め2名までお申込み可能です。
- 受付期間 2月21日(月)10:00~3月11日(金)17:00
※定員になり次第受付終了

※解説時に手話通訳が必要な方は2月25日(金)までにお申込みいただき、メールにてその旨をお知らせください。

会場参加で事前申込をされた方には、当日11:00から本館2階会場前にて入場整理券を配布します。

定員に満たない場合のみ当日参加を受け付けます。(会場参加のみ)

予約状況はイベント予約サイトでご確認ください。

申込方法

- イベント予約サイトからのお申込み
[会場参加][オンライン参加]ともに受付しています。
↓ イベント予約サイト
<https://entry-reservation-event.minpaku.ac.jp/>
- メール・電話でのお申込み
[会場参加]のみ受付しています。次の必要事項をお知らせください。
① 件名に「3月21日映画会」② 参加人数(2名まで)③ 氏名(漢字、ふりがな)
④ 連絡先(固定電話/携帯電話/メールアドレス いずれか)
⑤ お住まいの都道府県(③~⑤は代表者のみ)
【申込先】企画課博物館事業係イベント予約受付
E-mail: yoyaku-event@minpaku.ac.jp
Tel: 06-6878-8210(10:00~16:00 土日祝除く)



QRコード

展示のご案内 日本・モンゴル外交関係樹立50周年記念特別展「邂逅する写真たち——モンゴルの100年前と今」

会期 | 2022年3月17日(木)~5月31日(火) 場所 | 国立民族学博物館 特別展示館 観覧料 | 一般 880円/大学生 450円/高校生以下 無料

ご来館の際は当館ホームページで最新情報をご確認ください。



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

ご来館のみなさまへ

新型コロナウイルス感染症の状況によっては、会期・イベント等を変更・中止する場合があります。事前にホームページでご確認ください。またオンライン予約でのご来館にご協力ください。

- 開館時間 10:00 ~ 17:00(入館は 16:30 まで)
- 休館日 水曜日(水曜日が祝日の場合は、翌日が休館)

- 観覧料 一般 580 円/大学生 250 円/高校生以下 無料
※観覧料割引についてはホームページでご確認ください。

交通のご案内

- 大阪モノレール ... 「万博記念公園駅」・「公園東口駅」徒歩 約 15 分
- バス 阪急茨木市駅・JR 茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩 約 13 分
- 乗用車 万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩 約 5 分

※大学生・一般の方は万博記念公園各ゲートで、当館の観覧券をお買い求めください。同園内を無料で通行できます。

※高校生以下の方、「国立民族学博物館友の会」会員の方は万博記念公園各ゲート有人窓口で、

みんぱくへ行くことを申し出いただき、通行証をお受け取りください。

※万博記念公園をご利用になる場合は、同園入園料が必要です。

〒565-8511
大阪府吹田市千里万博公園10番1号
企画課 博物館事業係
Tel: 06-6878-8210
Fax: 06-6878-8242
<https://www.minpaku.ac.jp/>

